



事 務 連 絡
令和3年3月19日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 部 課 御中
附属学校を置く各国公立大学法人事務局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

少年の大麻事犯の現状と乱用防止対策について

標記について、令和3年3月11日付けで、警察庁生活安全局少年課から別紙のとおり依頼がありました。

この度、警察庁において、令和2年における少年非行の状況について取りまとめたところ、刑法犯少年の検挙人員が戦後最少を更新する一方、少年の大麻事犯検挙人員は過去最多を更新しました。これを学職別に見ると、有職・無職少年に次いで高校生が多く、高校生の検挙人員は5年間で約5倍に増えております（別添資料1参照）。

令和元年に警察庁が実施した調査によると、若年層は友人・知人等から誘われるなど、周囲の環境に流されて大麻に手を出す傾向がうかがわれるほか、検挙被疑者については、大麻に対する危険性・有害性の認識が低いことが判明しています（別添資料2参照）。

こうした現状を踏まえ、警察庁において、大麻の危険性・有害性や大麻乱用に勧誘された際の具体的な対応方法等を内容とする啓発資料を作成しておりますので、貴職におかれては学校における薬物乱用防止教育の啓発に御活用いただきますようお願いいたします（別添資料3参照）。

都道府県・指定都市教育委員会におかれては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校法人等を通じてその設置する学校に対して、国公立大学法人におかれてはその設置する附属学校に対して周知されるようお願いいたします。

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課保健管理係
TEL：03-6734-2976（直通）
FAX：03-6734-3794



事 務 連 絡
令和 3 年 3 月 11 日

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課 御中

警察庁生活安全局少年課

少年の大麻事犯の現状と乱用防止対策について

この度、警察庁において、令和2年における少年非行の状況について取りまとめたところ、刑法犯少年の検挙人員が戦後最少を更新する一方、少年の大麻事犯検挙人員は過去最多を更新しました。これを学職別に見ると、有職・無職少年に次いで高校生が多く、高校生の検挙人員は5年間で約5倍に増えております（別添資料1参照）。

令和元年に警察庁が実施した調査によると、若年層は友人・知人等から誘われるなど、周囲の環境に流されて大麻に手を出す傾向がうかがわれるほか、検挙被疑者については、大麻に対する危険性・有害性の認識が低いことが判明しています（別添資料2参照）。

こうした現状を踏まえ、警察庁では、大麻の危険性・有害性や大麻乱用に勧誘された際の具体的な対応方法等を内容とする啓発資料を作成しました（別添資料3参照）。本資料は警察庁ウェブサイトからダウンロードすることができます。

つきましては、貴省における薬物乱用防止教育の企画・立案に御活用いただくとともに、都道府県教育委員会等に周知し、教育現場でも御活用いただきますようお願いいたします。

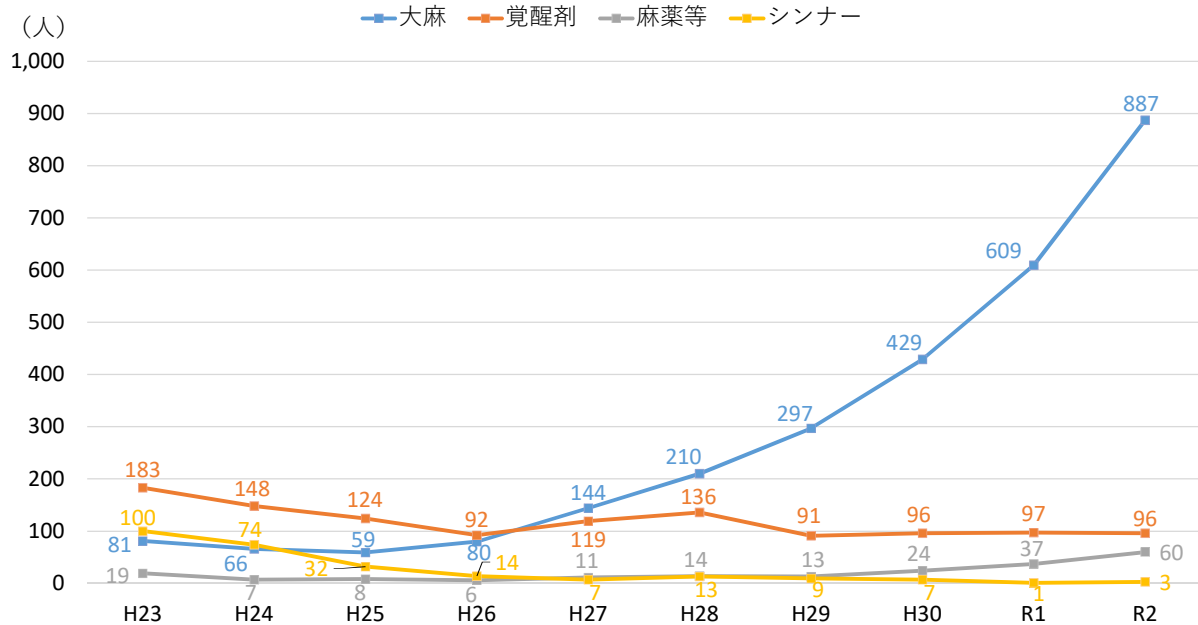
- 別添資料1
少年の大麻事犯の現状
- 別添資料2
大麻乱用者の実態に関する調査結果
- 別添資料3
少年の大麻乱用防止啓発チラシ（小中学生用、高校生用、保護者・一般用）
（URL：<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/index.html>）

【本件担当】

少年課非行防止対策企画係 梅野
03-3581-0141(内線3073)

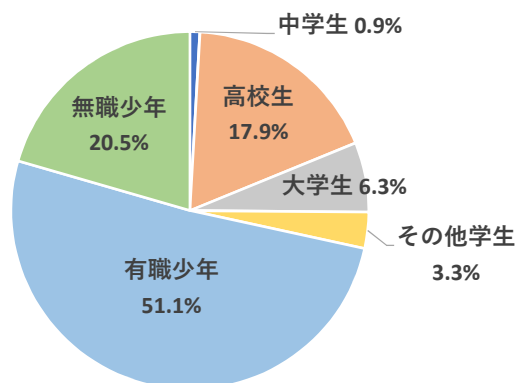
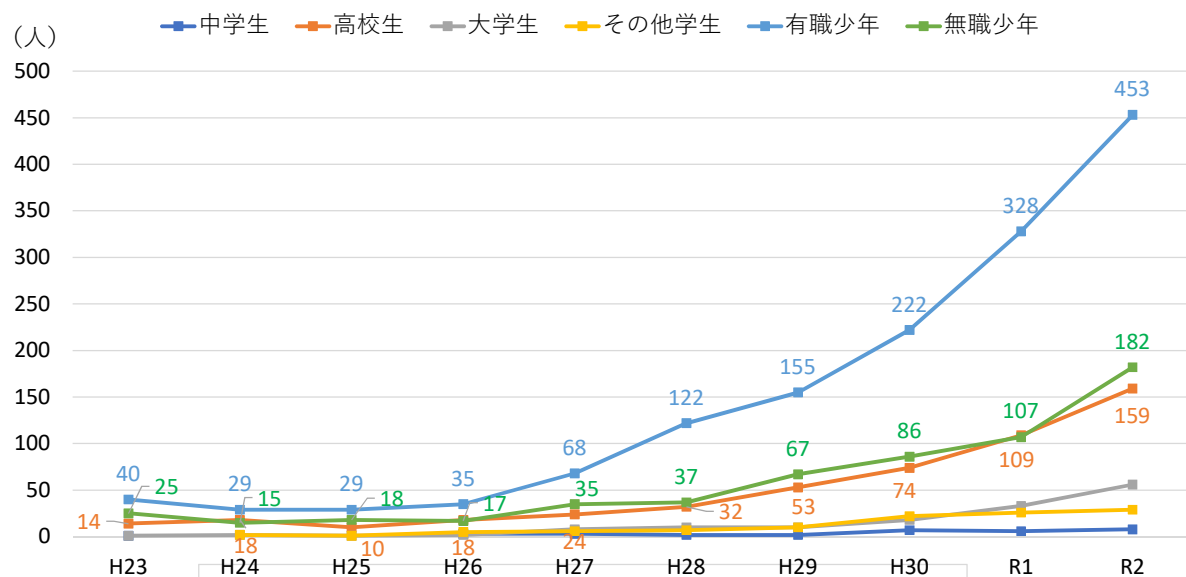
少年の大麻事犯の現状

1 少年の薬物事犯検挙人員の推移



令和2年の少年の大麻事犯検挙人員は、前年比+278人(+45.6%)の887人で、過去最多を更新。

2 少年の大麻事犯の学職別検挙人員の推移と割合



令和2年の少年の大麻事犯検挙人員を学職別に見ると、有職・無職少年に次いで高校生が多く、高校生の検挙人員は5年間で約5倍に増加。

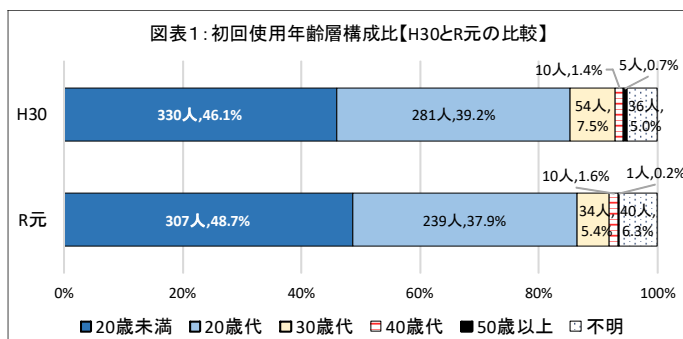
大麻乱用者の実態に関する調査結果

警察庁では、大麻乱用者の実態を把握するため、令和元年10月1日から同年11月30日までの間に大麻取締法違反で検挙された者のうち、違反態様が単純所持のものについて、都道府県警察の捜査過程において明らかとなった事項を調査し、631人分のデータを集約した。これを、平成30年10月1日から同年11月30日までの間に実施した同様の調査（716人分）と比較した結果は次のとおりであった。

○ 大麻を初めて使用した年齢

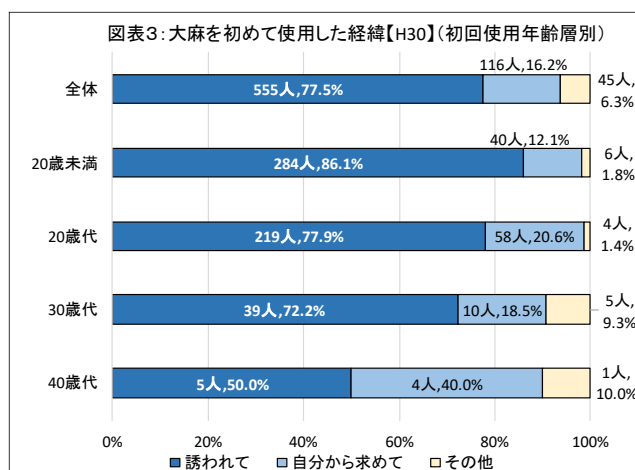
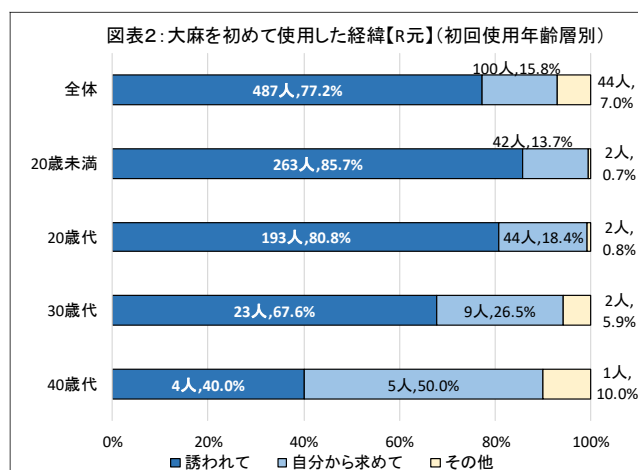
対象者が初めて大麻を使用した年齢は、「20歳未満」が最多であり、最年少は10歳以下（1人）、最高齢は60歳以上（1人）であった。

初回使用年齢層の構成比の傾向は、30年調査と大きな変化は認められなかった（図表1）。



○ 大麻を初めて使用した経緯、動機

大麻を初めて使用した経緯は、「誘われて」が最多であり、初めて使用した年齢が若いほど、誘われて使用する比率は高く、その傾向は30年調査と同様である（図表2、3）。



また、その時の動機については、「好奇心・興味本位」が最多であり、初めて使用した年齢が若いほど「その場の雰囲気」の割合が高く、「誘いを断れなかった」との回答もあった。

30年調査と比較すると、初めて使用した年齢が30歳代の対象者の動機は、「ストレス発散・現実逃避」の割合が低くなり、20歳未満・20歳代の傾向に近くなった（図表4、5）。

図表4：大麻を初めて使用した動機【R元】（初回使用年齢層別・複数回答）

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	全体
好奇心・興味本位	64.0%	54.3%	57.8%	21.4%	58.8%
その場の雰囲気	21.3%	19.5%	13.3%	7.1%	20.0%
クラブ・音楽イベント等の高揚感	4.4%	6.0%	4.4%	14.3%	5.2%
パーティー感覚	1.1%	2.6%	2.2%	0.0%	1.8%
ストレス発散・現実逃避	2.8%	8.1%	8.9%	35.7%	5.9%
多幸感・陶酔効果を求めて	3.7%	7.0%	8.9%	14.3%	5.5%
その他	2.8%	2.6%	4.4%	7.1%	2.8%

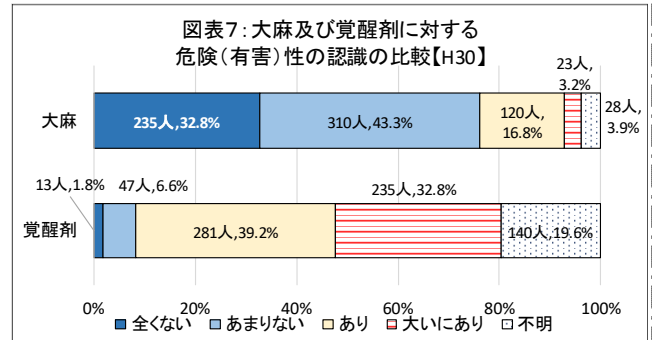
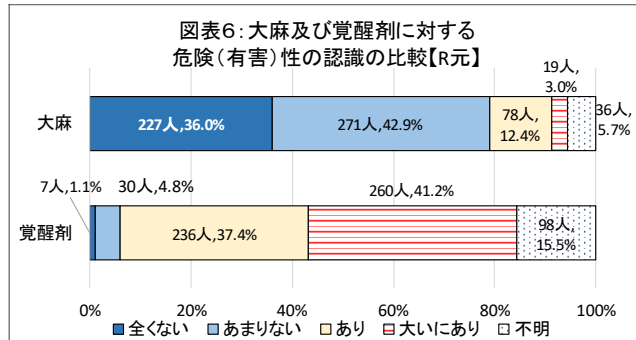
図表5：大麻を初めて使用した動機【H30】（初回使用年齢層別・複数回答）

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	全体
好奇心・興味本位	55.7%	50.0%	48.3%	47.4%	52.6%
その場の雰囲気	20.6%	16.6%	14.6%	15.8%	18.1%
クラブ・音楽イベント等の高揚感	6.4%	9.1%	7.9%	5.3%	7.5%
パーティー感覚	5.0%	4.1%	3.4%	5.3%	4.4%
ストレス発散・現実逃避	2.3%	7.5%	16.9%	21.1%	6.3%
多幸感・陶酔効果を求めて	7.9%	9.5%	6.7%	5.3%	8.3%
その他	2.1%	3.2%	2.2%	0.0%	2.8%

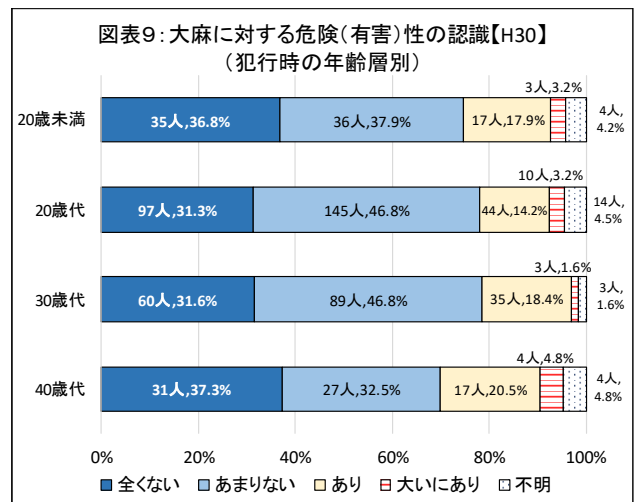
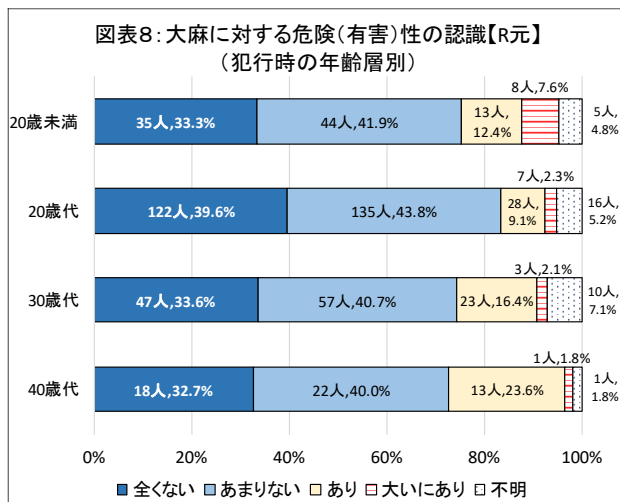
○ 大麻に対する危険（有害）性の認識

大麻に対する危険（有害）性の認識は「なし（全くない・あまりない。以下同じ。）」が78.9%であり、覚醒剤の危険（有害）性と比較して大麻の危険（有害）性の認識は低い。

また、30年調査と比較すると、「なし」の割合が2.8ポイント増加した（図表6、7）。



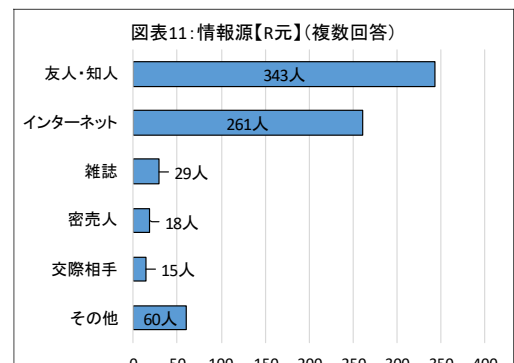
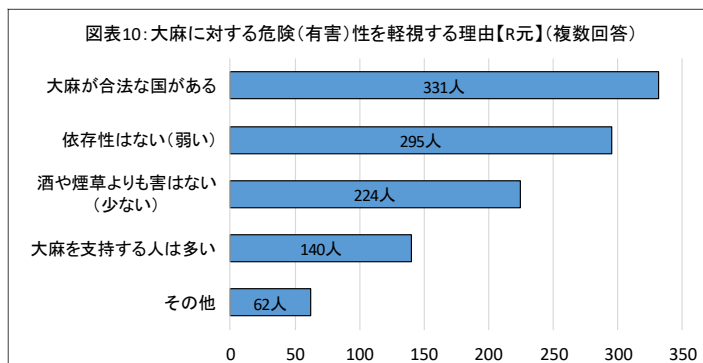
犯行時の年齢層別で大麻に対する最も危険（有害）性の認識が低いのは20歳代であり、30年調査と比較すると、「なし」の割合が5.3ポイント増加した（図表8、9）。



○ 大麻に対する危険（有害）性を軽視する理由

大麻に対する危険（有害）性を軽視する理由は、「大麻が合法的な国がある」が最多である。また、「依存性はない（弱い）」といった誤った認識を持つ者も多い。

また、大麻に対する危険（有害）性を軽視している情報の多くは、「友人・知人」や「インターネット」から入手している状況が確認できた（図表10、11）。



若年層は友人・知人等から誘われるなど、周囲の環境に流されて大麻に手を出す傾向がうかがわれるほか、検挙被疑者については、大麻に対する危険（有害）性の認識が低下していることが判明した。

青少年（18歳未満）は大麻が脳に与える影響を受けやすく、学習や記憶、注意力等の認知機能により深刻な影響をもたらし、精神的症状の発現リスクを高めるほか、大麻には依存性があり大麻の使用を制御できなくなることなど、大麻の危険（有害）性を正しく伝え、大麻を勧められても断る勇気を持つように乱用防止の広報啓発活動を一層強化する必要がある。

たいま

いぞんしょう
依存症

ほうりよくだん
暴力団の
しきんげん
資金源

みんな知らない
本当の怖さ

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報をうのみにして、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であることを知っておきましょう。

かんちが



ウソです！

大麻にはテトラヒドロカンナビノール (THC) という、**脳に作用する成分**が含まれていて、乱用すると**時間や空間の感覚がゆがみ**、**集中力がなくなり**、**情緒が不安定**になります。また、乱用を続けると**何もやる気がしない状態**（無動機症候群）や**知的機能の低下**などが引き起こされ、社会生活に**適応できなく**こともあります。



ちやうど試してみよう
いーじゃん？



違います！

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量を自分でコントロールできなくなる例は後を絶ちません。大麻は覚醒剤などほかの薬物に比べると激しい身体症状が出にくいので、**自分でも気付かないうちに大麻依存症**になっていることもあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「**ゲートウェイドラッグ**」と言われています。



ノー!

大麻は国際条約に基づいて、日本の法律で規制されています。心身に悪影響を及ぼす以外にも、組織的な大麻栽培が暴力団組織の資金源となるなど、大麻を乱用することで、**社会の安全に悪影響を与えてしまう**のです。

■大麻取締法での罰則（例）

所持・譲渡・譲受

ちようえき
5年以下の懲役

輸入・輸出・栽培

7 年以下の懲役 ちょうえき

たいま 大麻

脳への
悪影響

依存症

暴力団の
資金源

みんな知らない
本当の怖さ

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報をうのみにして、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であることを知っておきましょう。

コレってウソ？ホント？よくある勘違い

SNSで見たけど
大麻って身体に
害はないらしいよ



ウソです！

大麻にはテトラヒドロカンナビノール (THC) という、**脳に作用する成分**が含まれていて、乱用すると**時間や空間の感覚がゆがみ、集中力がなくなり、情緒が不安定**になります。また、乱用を続けると**何もやる気がしない状態（無動機症候群）**や**知的機能の低下**などが引き起こされ、社会生活に適応できなくこともあります。

少ない量の大麻
なら依存症には
ならないらしいよ



違います！

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量を自分でコントロールできなくなる例は後を絶ちません。大麻は覚醒剤などほかの薬物に比べると激しい身体症状が出ていくので、**自分でも気付かぬうちに大麻依存症**になっていることもあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「**ゲートウェイドラッグ**」と言われています。

他人に害はないし
自己責任だから別に
いいでしょ？



ノー！

大麻は国際条約に基づいて、日本の法律で規制されています。心身に悪影響を及ぼす以外にも、組織的な大麻栽培が暴力団組織の資金源となるなど、大麻を乱用することで、**社会の安全に悪影響を与えてしまう**のです。

■大麻取締法での罰則（例）

所持・譲渡・譲受

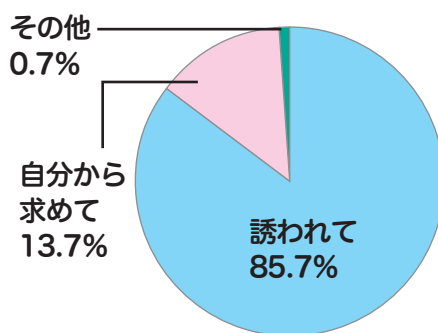
5年以下の懲役

輸入・輸出・栽培

7年以下の懲役

大麻を初めて使用した経緯

左のグラフは、20 歳未満の大麻乱用者が「大麻を初めて使用した経緯」の割合を示したものです（2019 年警察庁調べ）。8 割以上の若者が「誘われて」大麻を始めたことが分かります。



その場の雰囲気にならされて、誘いを断れなかった人もいた



大麻使用に誘われた！どうする…？

もしもあなたが大麻に誘われたら…。断ったら空気が悪くなる？友達から嫌われる？相手が先輩ならそもそも断れない？いざという時の対応方法を覚えて、きっちり断る練習をしておきましょう。

A. 友達に誘われたら

うーん
あんまりそういうの
興味ないわ！

誘われてもきっぱり
断る勇気を持ち
ましょう。



B. 断りにくい先輩に誘われたら

ぜんそく持ち
なので…

急用が
入って…

適当な理由を
付けてその場から
離れましょう。

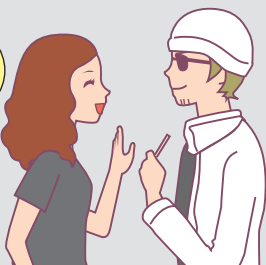


誘われても
きっぱり
断る！

C. クラブで知人に

いや、遠慮します
あ、ちょっとトイレ
行ってきまーす

すぐに場を離れ
その店やその人には
近づかないように。



D. ネットで知り合った人に

既読無視

アカウント
ブロック

危ない勧誘を
してくる人とは
連絡を断ちましょう。



断りにくい場合は
とにかくその場から
離れる！

困ったら専門の
相談窓口にご相談
しよう！



違法大麻に関する詳しい情報はこちら



I'm CLEAN

(警察庁大麻乱用防止サイト)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/illegal_cannabis/



薬物乱用や交友問題など、少年の問題に関するあらゆる相談を受け付けています

少年相談窓口 (各都道府県警察本部)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>



薬物関係で困った時にはすぐに電話で相談を！

薬物相談電話 (各都道府県警察本部)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/potal/pc/yakubutsu_tel.html



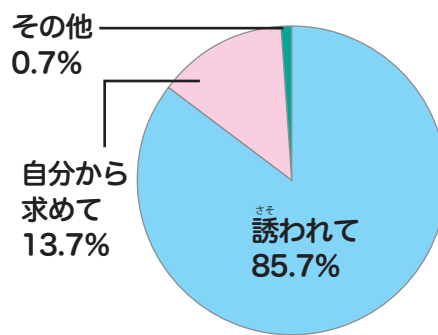
専門家が秘密厳守で相談にのってくれます

精神保健福祉センター (全国)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/yakubutsuranyou_taisaku/hoken_fukushi/index.html

大麻を初めて使用した経緯^{けい}

左のグラフは、20 歳未満の大麻乱用者が「大麻を初めて使用した経緯」の割合を示したものです（2019 年警察庁調べ）。8 割以上の若者が「誘^{さそ}われて」大麻を始めたことが分かります。



大麻使用に誘^{さそ}われた！どうする…？

もしもあなたが大麻に誘^{さそ}われたら…。断^{ことわ}ったら空気が悪くなる？友達から嫌^{きら}われる？逆^{さか}らえない相手^{あいて}だったら？ いざという時の対応方法を覚えて、きっちり断^{ことわ}る練習をしておきましょう。

A. 友達に誘^{さそ}われたら



B. 断^{ことわ}りにくい先輩に誘^{さそ}われたら



C. 公園で知人に



D. ネットで知り合った人に



誘^{さそ}われてもきっぱり断^{ことわ}る！

断^{ことわ}りにくい場合はとにかくその場から離れる！

困^{こま}ったら専門^{せんもん}の相談窓口^{さうだんまどぐち}に相談しよう！



違法大麻に関する詳しい情報はこちら



I'm CLEAN

(警察庁大麻乱用防止サイト)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/illegal_cannabis/



薬物乱用や交友問題など、少年の問題に関するあらゆる相談を受け付けています

少年相談窓口 (各都道府県警察本部)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>



薬物関係で困った時にはすぐに電話で相談を！

薬物相談電話 (各都道府県警察本部)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/potal/pc/yakubutsu_tel.html



専門家が秘密厳守で相談にのってくれます

精神保健福祉センター (全国)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/yakubutsuranyou_taisaku/hoken_fukushi/index.html

あなた自身や家族が大麻事犯に巻き込まれる前に！

大麻

脳への
悪影響

依存症

暴力団の
資金源

みんな知らない
本当の怖さ

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報をうのみにして、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であることを知っておきましょう。

コレってウソ？ホント？よくある勘違い

SNSで見たけど
大麻って身体に
害はないらしいよ

肌にも良いし、
痩せられるとか…



ウソです！

大麻にはテトラヒドロカンナビノール（THC）という、**脳に作用する成分**が含まれていて、乱用すると**時間や空間の感覚がゆがみ、集中力がなくなり、情緒が不安定になります**。また、乱用を続けると**何もやる気がしない状態（無動機症候群）**や**知的機能の低下**などが引き起こされ、社会生活に適応できなくなることもあります。

少ない量の大麻
なら依存症には
ならないらしいよ

ちよつと試して
みるくらいなら
いいんじゃない？



違います！

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量を自分でコントロールできなくなる例は後を絶ちません。大麻は覚醒剤などほかの薬物に比べると激しい身体症状が出にくいので、**自分でも気付かないうちに大麻依存症**になっていることもあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「**ゲートウェイドラッグ**」と言われています。

他人に害はないし
自己責任だから別
にいいのでは？

放つても
問題ないでしょ！



ノー！

大麻は国際条約に基づいて、日本の法律で規制されています。心身に悪影響を及ぼす以外にも、組織的な大麻栽培が暴力団組織の資金源となるなど、大麻を乱用することで、**社会の安全に悪影響を与えてしまう**のです。

■大麻取締法での罰則（例）

所持・譲渡・譲受

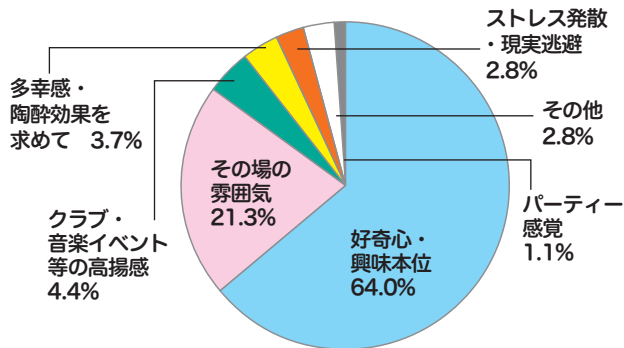
5年以下の懲役

輸入・輸出・栽培

7年以下の懲役

大麻を始めた動機

以下のグラフは 20 歳未満の大麻乱用者が、大麻を初めて使用した動機の割合を示すものです（2019 年警察庁調べ）。若者は**好奇心・興味本位**や**その場の雰囲気**に流され、安易に大麻に手を染めてしまうことが懸念されます。



多様化する大麻

大麻乱用者の多くは、乾燥大麻を入手して炙^{あぶ}って煙を吸引しますが、近年、大麻から幻覚成分を抽出・濃縮した「**大麻リキッド**」や「**大麻ワックス**」の摘発が増加しています。また、海外では大麻成分入りのキャンディーやクッキー、チョコなどの食品が販売されていることがあるため、海外留学や旅行の場で誤って口にしたり、国内に持ち帰ることがないように注意しましょう。



SNS に潜む 違法薬物売買

SNS上では驚くほど堂々と薬物売買が行われていますが、「大麻を売る」などとは書かずに**隠語**を使ってやり取りされています。以下の単語をSNSで見ても絶対に接触しないこと！家族がこの単語を使っていないか、注意してみてください。

#野菜

大麻のこと。

#手押し

対面販売のこと。

#リキッド

大麻リキッドのこと。

#アイス

覚醒剤のこと。

違法栽培の 特徴

大麻の違法栽培は、都会の雑居ビルから郊外の住宅地まで、あらゆる場所で行われています。下記にあるような不審な場所を見つけた場合、**警察にまず相談**してください。相談者の情報は厳守されます。

警察相談
専用電話

#9110

●一日中、雨戸や遮光カーテンで窓がふさがれているが、照明は点いている！

●エアコン室外機や換気扇が常に動いている！

●土や肥料を運び入れたり、茎や根をゴミに出すが、外で植物を育てている様子がない！

●近くを通ると青臭いにおいがする！

検挙事例

不良グループの少年らによる 大麻乱用・密売事件

2020 年、不良グループの少年ら 7 人が大麻取締法違反（大麻の所持や譲り渡し）で逮捕された。このうち、男子高校生ら（18 歳・17 歳）は、高校の先輩後輩で大麻を売り買いしており、別の少年（17 歳）は、地元の成人の先輩から大麻を売りさばくよう指示され、販売する目的で大麻を持っていた。

少年らは、家庭裁判所の審判で、少年院入所などの処分を受けた。



違法大麻に関する詳しい情報はこちら



I'm CLEAN

(警察庁大麻乱用防止サイト)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/illegal_cannabis/



薬物乱用や交友問題など、少年の問題に関するあらゆる相談を受け付けています

少年相談窓口 (各都道府県警察本部)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>



薬物関係で困った時にはすぐに電話で相談を！

薬物相談電話 (各都道府県警察本部)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/potal/pc/yakubutsu_tel.html



専門家が秘密厳守で相談にのってくれます

精神保健福祉センター (全国)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/yakubutsuranyou_taisaku/hoken_fukushi/index.html